



令和4年(2022)
1/22[土]~2/27[日]

特別協力 | 独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター
東京国立博物館、京都国立博物館

特別企画展

やまと絵のしらべ

— 帆山花乃舎と —
ほやまはなのや

復古大和絵



帆山花乃舎(屏風「桜狩」)(部分)桑名市博物館蔵

やまと絵のしらべ

— 帆山花乃舎と 復古大和絵 —

帆山花乃舎(一八二三〜一八九四)

は桑名の真宗高田派・輪崇寺の住職を務めるかたわら、復古大和絵派の絵師として活躍した画僧です。浮田一蕙や渡辺清に師事して土佐派の絵を学び、幕末から明治にかけてその才能を開花させていきました。

明治維新以降には第二回内国勸業博覧会などへ作品を出品するほか、地元の日本画家である栗田真秀や陶工の森有節・千秋らに絵を教え、当地域の芸術文化を育み、その発展に大きく寄与した人物といえるでしょう。

本展では、田中訥言や冷泉為恭など、江戸時代後期に隆盛をみせた復古大和絵派の絵師たちの作品とともに、繊細な筆致で雅な王朝世界を描き出した、花乃舎作品を展覽いたします。

有職故実や古典に学んだその画風の源流を探りながら、桑名に息づく花乃舎の功績をご覧ください。



1. 冷泉為恭《若菜摘図》東京国立博物館蔵
 2. 浮田一蕙《飾馬図》(部分)東京国立博物館蔵
 3. 浮田一蕙《米艦浦賀渡来図》京都国立博物館蔵
 4. 渡辺 清《薬玉図》京都国立博物館蔵
 5. 帆山花乃舎《御殿雑と鶏合せの図》桑名市博物館蔵
 6. 帆山花乃舎《十六善神図》海蔵寺蔵
 7. 初代森有節《有節萬古 腥臘脂軸輪花針》東京国立博物館蔵
- (1.2.7 画像提供 Image : TNM Image Archives)

桑名市博物館 × 桑名市立中央図書館連携事業 セミナー「花乃舎のやまと絵」

日 時 令和4年2月5日(土) 午後1時30分～
 会 場 くわなメディアライヴ(三重県桑名市中央町3丁目79)
 講 師 鈴木 亜季(桑名市博物館)
 受 講 料 無料
 申込方法 桑名市立中央図書館(0594-22-0562)へ電話にて申込み
 令和4年1月14日(金)9時より受付開始

関連イベント

会 期 令和4年(2022)1月22日(土)～2月27日(日)
 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休 館 日 毎週月曜日
 入 館 料 一般[高校生以上] 500円・中学生以下無料
 *障害者手帳提示の方は本人及び同伴者合わせて2名まで無料
 *20名以上の団体は一人400円
 *メルマガ会員はクーポン画面、またはそれをプリントアウトしたものを提示すると、
 本人及び同伴者合わせて2名まで、一人400円

交通案内 東名阪自動車道桑名IC、伊勢湾岸自動車道湾岸桑名ICより約10分
 JR・近鉄・養老鉄道「桑名」駅、三岐鉄道北勢線「西桑名」駅より徒歩20分
 三重交通バス「桑名市博物館」バス停下車すぐ

駐 車 場 20台(無料)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、感染対策(マスクの着用、手洗い、消毒等)、連絡先の記入にご協力をお願いします。
 発熱・体調不良の際は、ご来館をお控えください。
 感染状況により予定が変更した際は、ホームページ等でお知らせいたしますので、あらかじめご了承ください。



KUWAN
CITY
MUSEUM

桑名市博物館